

タイムラインを確認して、 大雨への備えを！

近年、集中的な豪雨による水害の発生が増加しています。特にこれからの時期は本格的な雨季を迎え、台風や短時間豪雨の発生が見込まれます。昨年は町内でも台風の影響により、道路の冠水や床下浸水等の被害があったほか、土砂災害警戒情報の発令を受け、山間部を中心に避難情報の発令をしています。大雨のおそれがある場合は、テレビ等による情報収集を行うとともに、町が発令する避難情報に注意しながら、身の安全を確保してください。また、タイムラインを確認し、災害時の行動を事前に決めておきましょう。

避難情報について

災害が発生した場合、または発生するおそれがある場合、住民の安全確保と被害の拡散防止の観点から町長は避難情報を発令します。発令される避難情報は災害時の状況により、以下の3つに分類されます。

避難準備・高齢者等避難開始

- 避難に時間を要する方（高齢の方、障害のある方、乳幼児などとその支援者）は避難を開始してください。
- その他の方はいつでも避難をできるように準備してください。

避難勧告

- 避難所へ速やかに避難してください。
避難所への避難が危険な場合は「近くの安全な場所」か「自宅内のより安全な場所」へ避難してください。

避難指示（緊急）

- すぐに（緊急に）避難してください。
既に災害が発生していてもおかしくない極めて危険な状況です。避難所への避難が危険な場合は「近くの安全な場所」か「自宅内のより安全な場所」へ避難してください。

タイムラインとは・・・

災害の発生を前提に、災害時の状況を予め想定し、共有した上で、「いつ」、「誰が」、「何をするか」に着目して、防災行動とその実施主体を時系列で整理した計画です。住民の皆様は、策定されたタイムラインを参考に、情報収集や避難の準備などを行ってください。